



IAQG ニュースレター—2023 年 5 月

IAQG Meeting ([Link](#))、フォーラムミーティング Dates ([Link](#))、OASIS Update ([Link](#))、SDO Update ([Link](#))、新しい会員機関 Companies ([Link](#))、最新 Podcast ([Link](#))、年間 Report ([Link](#))、AAQG 審査員 Workshop ([Link](#))、その他!

ブリュッセルでの IAQG ホスト会議週間

170 名以上の参加者が 50 以上の異なる会議に参加し、IAQG はブリュッセルで、また一つの春季会議を成功裏に主催した。参加メンバーは、4 月 17 日から 20 日まで、9100 シリーズ・チーム、9101、9102、9110、9100、9104-2、9115、9125 の各執筆チーム、SCMH プロジェクト・チーム(リモート・テクノロジーの審査と製品受入れへの適用、品質費用と改善のためのデータ・管理、特性定義、およびプロジェクト管理を含む)活動は、様々なイニシアティブについて進展を見せた。また、認証オーバーサイトチーム、メンバーシップ、OMS、パフォーマンス、コミュニケーション、デジタルチーム、規格評議会、IAQG-1 規格委員会、防衛チーム、ス



ペースフォーラム、AIMM、アーリーキャリア、PSCI、リーダーシップチームなど、多くの委員会が開催された。

4月20日(木曜日)、Andy Maher IAQG 会長は、ボランティアを歓迎し、第53回 IAQG 総会の進展状況を聴取するよう招待した。2022年10月の総会以降に成し遂げられたこと、そして2023年1月の戦略会議で確認されたように、IAQG が引き続き焦点を当てていることについて思い起こし、会議を始めた。



第53回 IAQG 総会(プレゼンテーションとビデオ)の完全な説明は、IAQG 参加機関ポータルのクイックリンクタイトルの総会プレゼンテーションに掲載されている。[\(Link\)](#)

OASIS V3 アップデート

デジタルチーム、開発パートナーである INTACT 社、OASIS v3 試験コミュニティのメンバーは、昨年10月に確認された項目と特定された幾つかの新しい問題に取り組むために、ブリュッセルで直接時間を費やした。第53回総会で述べられたように、チームは、ほとんどの項目について、精力的かつ協力して取り組んでおり、IAQG は我々の稼働開始の発表が傑出したものであると信じている。OASIS v3 立上げの準備状況については、4月初めに共有される情報[\(Link\)](#)を必ず確認してください。

あなたのカレンダーにマークしよう!

秋のミーティングが予定されている。あなたのカレンダーをマークして日付を保存してください!

AAQG セクター会議

2023 年 9 月 12 ~ 14 日

テネシー州ナッシュビル

APAQG セクター会議

2023 年 9 月 13 ~ 15 日

韓国ソウル

EAQG セクター会議

2023 年 9 月 13 ~ 14 日

スウェーデン・リンケーピング

IAQG オクトーバー会議週間 & 第 54 回総会

2023 年 10 月 9 - 12 日

[ヒルトン・サンフランシスコ Financial District \(Link\)](#)

米国カリフォルニア州サンフランシスコ

[今年の夏を開くための登録のルック](#)

Quality Horizon PODCAST - シーズン 2

ブリュッセルでは、防衛チームのリーダー Siegfried Brauner (Airbus Helicopters) とスペースフォーラムのリーダーである André LaCroix (Araine Group) と、エピソード 3: 関係性拡大戦略について記録した。彼らは共に、宇宙と防衛の関係、そしてこれらのテーマを中心とした関係チームを持つことの重要性について、何らかの洞察を共有した。

[リスン NOW \(Link\)](#)

以前のエピソードを参考にする必要はあるか？

Quality Horizon [\(Link\)](#)にアクセスして、会話の完全なライブラリにアクセスすることができる。

新しい Full IAQG メンバー・カンパニーを歓迎する

最新のセクター会議では、AAQG と EAQG は 3 つの新しい Full メンバーを確認し、Full メンバーシップ数を 27 メンバーに戻した。Honeywell (AAQG)、Ariane グループ(EAQG)、トルコ航空宇宙 (EAQG)の Associate メンバーから IAQG の Full メンバーへの昇格をお祝いする。

2022 年次報告

国際航空宇宙品質グループは、その新しい年次報告書を提示することを喜ばしく思う。この文書では、この 1 年間の進捗状況を、執行委員会および 3 つのセクターの最新情報とともに概観する。委員会、リレーションシップグループ、製品、出版物からの寄稿も参照している。

読み取り NOW [\(Link\)](#)



SDO アップデート

IAQG は最近、シングル SDO に移行するために必要な多くの基礎的要素を完成させた。これらの取組には、IAQG Procedure 101 メンバーシップの立案、IAQG 規格理事会および IAQG 規格

管理委員会の確認、ならびにこれらの新しい委員会の両方の指導力の特定が含まれる。SAE のプラットフォームを活用した投票のために IA™ 9137 投票を提案した(もし、ご支援が必要であれば、この研修動画([Link](#))をご覧ください)。本日現在、当委員会は 55%の回答率を得ている。4 月 13 日に発行された投票は 5 月 11 日が期限である。投票プロセスに関するお問い合わせは、Becky・Lemon ([Link](#))または Amanda・Myers ([Link](#))までご連絡ください。

EAQG & APAQG メンバー会社追加

EAQG Associate メンバー会社 Roketsan を歓迎する。

Meryem Sahin Tutuncu は、Roketsan のメンバー会社代表である。

また、先日、APAQG Affiliate メンバー会社として、KUN

Aerospace 社を歓迎する。Parthasarathy Vemana (VPS)は、組織

のメンバー会社代表者である。



AAQG が審査員研修会を開催

”AAQG 認証オーバーサイトチーム (ACOT)”

は、アメリカの業界による監視制度(ICOP)ス

キームを支援するため、航空宇宙審査員を毎

年審査員ワークショップに招待した。この 7 月



2023 年 7 月 20 日 - 21 日

には、ミズーリ州のセントルイスで、直接 2 日間の行事が開催される。ICOP スキーム要求事項、OASIS V3、審査のベストプラクティスなど、さまざまなテーマを取り上げる。継続的専門力量開発クレジットは、ワークショップ全体に参加する全員に提供される。

ミズーリ州セントルイス

注記:このワークショップは、AAQG の地理的フットプリントで審査を行う

個人を対象とした AAQG の行事である。

[今すぐ登録](#)

Microsoft 365 ヒント

チームミーティングの設定方法

私たちが尋ねられるもっと人気のある質問の一つは、どのようにしてチーム会議を構成するかである。TEAMS で委員会のミーティングリクエストを作成できるが、そのチームにリストされているすべてのメンバーが招待状を受け取る。また、IAQG.org メールアドレスへの招待のみを受信する。次回の動画会議に適切なメンバーを招待し、招待が届くことを確認するには、MS365 アカウントで Outlook アプリを使用することをお勧めする。そこから、通常どおりにミーティングを設定する。Outlook では、iaqg.org 以外の電子メールを使用してユーザーを招待非。さらに、独自の iaqg.org カレンダーを業務カレンダーと同じくらい近くで監視しない場合は、業務の電子メールアドレスに招待を送信することをお勧めする。ミーティングリクエストの所有者は、IAQG MS365 を使用してミーティングを開始する必要がある。そうでなければ、すべての参加メンバーは、彼らを会議に入れるために誰かを待つことになる。Outlook を使用して会議通知を作成する方法の[\(Link\)](#)については、ここを参照すること。

当社との接続:

[Website](#)

[LinkedIn](#)

